

薬生発0328第10号  
平成29年3月28日

各都道府県知事殿

厚生労働省医薬・生活衛生局長  
(公印省略)

### 新指定医薬部外品の製造販売承認基準の一部改正について

医薬部外品のうち、ビタミン含有保健剤の製造販売承認については、「新指定医薬部外品の製造販売承認基準等について」(平成11年3月12日医薬発第283号厚生省医薬安全局長通知。以下「承認基準通知」という。)の別紙10「ビタミン含有保健剤製造販売承認基準」(以下「旧基準」という。)により取り扱ってきたところですが、今般、旧基準の見直しを行い、別紙「ビタミン含有保健剤製造販売承認基準」(以下「本基準」という。)により取り扱うこととしましたので、下記の点に御留意の上、貴管下関係業者に対し、周知するとともに、円滑な事務処理が行われるよう御配慮をお願いします。

本基準は平成29年4月1日以降に製造販売承認申請される品目に対し適用します。  
また、本基準の施行に伴い、承認基準通知の別紙10を改正します。

#### 記

- 1 1種以上のビタミンを配合した製剤であって、滋養強壮、虚弱体質等の改善及び肉体疲労などの場合における栄養補給に用いることを目的として製造された内用剤には、本基準が適用されること。
- 2 本基準に基づき製造販売承認を受けようとする者は、承認申請書の備考欄に「ビタミン含有保健剤製造販売承認基準による」と記載すること。
- 3 本基準の適用の日前に製造販売承認申請がされたものについては、申請者に対し、本基準に照らし所要の措置をとらせること。
- 4 既存の通知等については、承認基準通知を引用する等している場合には、別途の通知等が発出されない限り、必要な読み替えを行った上で、引き続き適用されるものであること。
- 5 本基準の内容については、科学的知見等の集積を踏まえ、定期的に見直しを行うこと。



## ビタミン含有保健剤製造販売承認基準

## 1 ビタミン含有保健剤の範囲

ここでいうビタミン含有保健剤の範囲は、1種以上のビタミンを配合した製剤であって、滋養強壮、虚弱体質等の改善及び肉体疲労などの場合における栄養補給に用いることを目的として製造された内用剤とする。

## 2 基準

ビタミン含有保健剤の基準は次のとおりとする。

なお、この基準に適合しないものにあっては、原則、医薬品として取り扱うこと。

## (1) 有効成分の種類

ア 配合できる有効成分の種類は、別表9に掲げるものとする。

イ 配合しなければならない有効成分は、別表9のI欄、II欄又はIII欄に掲げるものとする。

ウ 別表9の各欄に掲げる有効成分は、別に定める場合を除き、相互に配合することができる。

エ I欄からVII欄までに掲げる有効成分、IX欄2項又はX欄3項若しくは10項に掲げる有効成分を配合する場合は、各欄又は各項ごとにそれぞれ1種に限る。

オ 別表9のうちVIII欄に掲げる有効成分を配合する場合は、同一欄内においては2種までとする。

カ 別表9のX欄11項のグリチルリチン酸又はグリチルリチン酸ナトリウムは同表のXI欄のカンゾウと配合してはならず、また、同表のXI欄の加工ダイサン(オキソアミジン)は、同欄のニンニクと配合してはならない。

## (2) 有効成分の分量

ア 別表9に掲げる各有効成分の1日最大分量、1日最小分量及び1回最大分量は別に定める場合を除き、それぞれ同表に掲げる量とする。

イ 別表9のVIII欄又はX欄7項に掲げる有効成分を同一欄内若しくは同一項内で2種配合する場合又はX欄6項に掲げる有効成分を同一欄内で2種以上配合する場合は、当該有効成分ごとに配合する1日量の分量をそれぞれの1日最大分量で除して得た数値の和が1を超えてはならず、かつ、それぞれの1日最小分量で除して得た数値の和が1以上でなければならない。

## (3) 剤形

剤形は、カプセル剤、顆粒剤、丸剤、散剤、錠剤、ゼリー状ドロップ剤及び経口液剤とする。

## (4) 用法及び用量

ア 用法は通常成人(15歳以上)1日3回を限度とする範囲内で服用するものとする。ただし、経口液剤については1回1本を服用するものとする。

イ 1日2回以上の用法をもつものにあっては、服用時期又は服用間隔を明記すること。

## (5) 効能又は効果

效能又は効果の範囲は、次のとおりとする。

ただし、別表9のIV欄又はV欄に掲げる有効成分を配合する場合には、「妊娠授乳期又は産前産後の栄養補給」を效能又は効果としない。

また、ウについては別表9の2のI欄からIX欄までに掲げる有効成分のいずれかを1種以上配合する場合に、エについては同表のII欄からXI欄までに掲げる有

効成分のいずれかを1種以上配合する場合に、同表のそれぞれの区分に掲げる効能又は効果を例示として付記することができる。

- ア 体力、身体抵抗力又は集中力の維持・改善
- イ 疲労の回復・予防
- ウ 虚弱体質（加齢による身体虚弱を含む。）に伴う身体不調の改善・予防
- エ 日常生活における栄養不良に伴う身体不調の改善・予防
- オ 病中病後の体力低下時、発熱を伴う消耗性疾患時、食欲不振時、妊娠授乳期又は産前産後等の栄養補給

(6) 包装単位

経口液剤の内容液量は100mLを限度とする。

(7) その他

経口液剤の総アルコール含量は、最終製品中で1%未満とする。

別表9

区分	有効成分名	1日最大分量	1日最小分量	備考
I 欄 1 項	硝酸ビスチアミン	25mg (10mg)	1mg	チアミンジスルフィドとして
	チアミン塩化物塩酸塩	25mg (10mg)	1mg	
	チアミンジスルフィド	25mg (10mg)	1mg	
	チアミンジセチル硫酸エステル塩	25mg (10mg)	1mg	チアミン塩化物塩酸塩又はチアミン硝化物として
	チアミン硝化物	25mg (10mg)	1mg	
	オクトチアミン	25mg (10mg)	1mg	
	シコチアミン	25mg (10mg)	1mg	
	セトチアミン塩酸塩水和物	25mg (10mg)	1mg	チアミン塩化物塩酸塩として
	ビスイブチアミン	25mg (10mg)	1mg	
	ビスベンチアミン	25mg (10mg)	1mg	チアミン塩化物塩酸塩として
II 欄	フルスルチアミン	25mg (10mg)	1mg	
	フルスルチアミン塩酸塩	25mg (10mg)	1mg	フルスルチアミンとして
	プロスルチアミン	25mg (10mg)	1mg	
	ベンフォチアミン	25mg (10mg)	1mg	チアミン塩化物塩酸塩として
	フラビンアデニンジスクレオチドナトリウム	12mg	2mg	フラビンアデニンジヌクレオチドとして
	リボフラビン	12mg	2mg	
	リボフラビン酪酸エステル	12mg	2mg	
	リボフラビンリン酸エヌテルナトリウム	12mg	2mg	リボフラビンとして

III欄		ピリドキサールリン酸エ ステル水和物	10mg	2mg	
		ピリドキシン塩酸塩	10mg	2mg	
IV 欄	1 項	ビタミンA油	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして
		レチノール酢酸エステル	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして
	2 項	レチノールパルミチン酸 エステル	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして
		肝油	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして
V欄	強肝油	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして	
		エルゴカルシフェロール	200I.U.	50I.U.	ビタミンDとして
VI欄	コハク酸 d- $\alpha$ -トコフェロール	100mg	5mg		
		コハク酸 dl- $\alpha$ -トコフェロール	100mg	5mg	
	酢酸 d- $\alpha$ -トコフェロール	100mg	5mg		
		d- $\alpha$ -トコフェロール	100mg	5mg	
	トコフェロールコハク酸 エステルカルシウム	100mg	5mg	コハク酸dl- $\alpha$ - トコフェロールと して	
		トコフェロール酢酸エス テル	100mg	5mg	
VII欄	塩酸ヒドロキソコバラミ ン	60 $\mu$ g	1 $\mu$ g	ヒドロキソコバラ ミンとして	
	シアノコバラミン	60 $\mu$ g	1 $\mu$ g		
	ヒドロキソコバラミン	60 $\mu$ g	1 $\mu$ g		
	ヒドロキソコバラミン酢 酸塩	60 $\mu$ g	1 $\mu$ g	ヒドロキソコバラ ミンとして	
VIII欄	アスコルビン酸	500mg	50mg		
	アスコルビン酸カルシウ ム	500mg	50mg	アスコルビン酸と して	
	アスコルビン酸ナトリウ ム	500mg	50mg	アスコルビン酸と して	
IX 欄	1 項	ニコチン酸アミド	60mg	12mg	
		パンテノール	30mg	5mg	
	2 項	パントテン酸カルシウム	30mg	5mg	
		パントテン酸ナトリウム	30mg	5mg	
	3 項	ビオチン	500 $\mu$ g	10 $\mu$ g	

	4 項	葉酸	200μg	100μg	
X 欄	1 項	L-アスパラギン酸 L-アスパラギン酸カリ ウム アスパラギン酸カリウ ム・マグネシウム等量混 合物 L-アスパラギン酸ナト リウム L-アスパラギン酸マグ ネシウム L-アルギニン塩酸塩 L-イソロイシン カルニチン塩化物 グリシン L-グルタミン酸 ジクロロ酢酸ジイソプロ ピルアミン 重酒石酸コリン タウリン L-トレオニン L-バリン L-ヒスチジン塩酸塩水 和物 DL-メチオニン ヨークレシチン L-リシン塩酸塩 L-ロイシン	10mg 200mg 400mg 125mg 200mg 300mg 100mg 100mg 50mg 120mg 30mg 75mg 1500mg 60mg 80mg 60mg 120mg 240mg 100mg 240mg	1mg 100mg 200mg 12.5mg 100mg 30mg 10mg 10mg 5mg 12mg 3mg 7.5mg 150mg 6mg 8mg 6mg 12mg 2.4mg 10mg 24mg	
	2 項	ウルソデオキシコール酸	60mg	10mg	
	3 項	L-시스ティン L-시스ティン塩酸塩水 和物	160mg 160mg	30mg 30mg	
	4 項	オロチン酸 オロチン酸コリン	200mg 150mg	60mg 15mg	
	5 項	ガンマオリザノール	10mg	5mg	
	6 項	クエン酸カルシウム グリセロリン酸カルシウ ム グルコン酸カルシウム水 和物 炭酸カルシウム	300mg 300mg 300mg 300mg	30mg 30mg 30mg 30mg	カルシウムとして カルシウムとして カルシウムとして カルシウムとして

	沈降炭酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
	乳酸カルシウム水和物	300mg	30mg	カルシウムとして
	無水リン酸水素カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
	リン酸水素カルシウム水和物	300mg	30mg	カルシウムとして
7項	クエン酸鉄アンモニウム	10mg	1mg	鉄として
	フマル酸第一鉄	10mg	1mg	鉄として
8項	グルクロノラクトン	1000mg	200mg	
	グルクロン酸	500mg	50mg	
9項	グルクロン酸アミド	1000mg	200mg	
	コンドロイチン硫酸エストラノナトリウム	900mg	120mg	
10項	カフェイン水和物	50mg	5mg	
	無水カフェイン	50mg	5mg	
11項	イノシトール	400mg	40mg	
	グリチルリチン酸	20mg	2mg	
	グリチルリチン酸ナトリウム	5mg	0.5mg	
	グルコン酸ナトリウム	12mg	1.2mg	
	炭酸マグネシウム	125mg	12.5mg	
	チオクト酸	5mg	0.5mg	
	チオクト酸アミド	15mg	1.5mg	
	デヒドロコール酸	20mg	2mg	
	パンテチン	60mg	6mg	
	ルチン水和物	60mg	6mg	

(生葉)

区分	有効成分名	1日最大分量		1日最小分量		備考
		エキス原生 葉換算量	粉末	エキス原生 葉換算量	粉末	
XI欄	アセンヤク	—	450.5mg	—	45mg	
	ウイキョウ	—	17.8mg	—	1.5mg	
	オウセイ	2400mg	—	240mg	—	
	加工ダイサン(オキソアミジン)	—	200mg	—	20mg	
	ガラナ	525mg	—	50mg	—	
	カンゾウ	500mg	150mg	50mg	15mg	
	クコシ	2000mg	—	200mg	—	
	ケイヒ	150mg	23.7mg	15mg	2mg	
	コウジン	1500mg	—	150mg	—	
	サフラン	—	27mg	—	2mg	
	サンザシ	30mg	—	3mg	—	
	サンヤク	800mg	30mg	80mg	3mg	
	シゴカ	2000mg	—	200mg	—	

シャクヤク	120mg	—	12mg	—	
シュクシャ	—	47.5mg	—	4mg	
ショウキョウ	1000mg	—	100mg	—	
ジョティシ	1000mg	—	100mg	—	
セイヨウサンザシ	150mg	—	15mg	—	
タイソウ	750mg	—	75mg	—	
チョウジ	—	50mg	—	5mg	
チンピ	100mg	—	10mg	—	
トウキ	600mg	—	60mg	—	
トシシ	300mg	50mg	30mg	5mg	
トチュウ	600mg	50mg	60mg	5mg	使用部位： 葉
ニクジュヨウ	2500mg	50mg	250mg	5mg	
ニンジン	3g	1.5g	0.6g	0.3g	
ニンニク	400mg	—	40mg	—	
ブクリョウ	550mg	300mg	55mg	30mg	
ムイラプアマ	750mg	—	75mg	—	
モッコウ	—	31.5mg	—	3mg	
ヤクチ	—	100mg	—	10mg	
ヨクイニン	10g	3g	1.0g	0.3g	
リュウガンニク	300mg	—	30mg	—	
ローヤルゼリー	500mg		50mg		

(注) 1日最大分量欄中の( )内の数値は、1回最大分量である。

別表9の2

区分	効能又は効果	有効成分名
I欄	胃腸が弱く腹痛や下痢を起こしやすい	別表9(以下この表において「表」という。)のX欄の1項に掲げる有効成分のうちL-グルタミン酸又は表のXI欄に掲げる有効成分のうちアセンヤク、カンゾウ、サンザシ、サンヤク、シャクヤク、シュクシャ、ショウキョウ、タイソウ、ブクリョウ、モッコウ若しくはヤクチ
II欄	肩、首、腰又は膝の不調	表のI欄若しくはVI欄に掲げる有効成分、表のX欄の1項に掲げる有効成分のうちL-イソロイシン、L-バリン若しくはL-ロイシン若しくは9項に掲げる有効成分又は表のXI欄に掲げる有効成分のうちトチュウ
III欄	筋力の低下	表のV欄に掲げる有効成分又は表のX欄の1項に掲げる有効成分のうちL-イソロイシン、L-バリン若しくはL-ロイシン
IV欄	疲れやすい、疲れが残る、体力がない、身体が重い、身体がだるい	表のI欄からIII欄までに掲げる有効成分、表のIX欄の2項に掲げる有効成分、表のX欄の1項に掲げる有効成分のうちL-イソロイシン、カルニチン塩化物、L-グルタミン酸、タウリン、L-バリン若しくはL-ロイシン、表のX欄の10項に掲げる有効成分、表のX欄の11項に掲げる有効成分のうちパンテチン又は表

		のXI欄に掲げる有効成分のうちオウセイ、加工ダイサン(オキソアミジン)、ガラナ、クコシ、コウジン、シゴカ、タイソウ、ニクジュヨウ、ニンジン、ニンニク若しくはローヤルゼリー
V欄	寝付きが悪い、眠りが浅い、目覚めが悪い	表のX欄の1項に掲げる有効成分のうちグリシン又は表のXI欄に掲げる有効成分のうちサフラン、シゴカ、ショウキョウ、タイソウ、チョウジ、ブクリョウ若しくはリュウガンニク
VI欄	肌の不調(肌荒れ、肌の乾燥)	表のII欄からIV欄までに掲げる有効成分、表のVIII欄に掲げる有効成分、表のIX欄の1項から3項までに掲げる有効成分、表のX欄の3項若しくは7項に掲げる有効成分、表のX欄の11項に掲げる有効成分のうちパンテチン又は表のXI欄に掲げる有効成分のうちヨクイニン
VII欄	冷えやすい、血行が悪い	表のVI欄に掲げる有効成分又は表のXI欄に掲げる有効成分のうち加工ダイサン(オキソアミジン)、コウジン、サフラン、シャクヤク、ショウキョウ、トウキ、ニンジン若しくはニンニク
VIII欄	貧血気味である	表のX欄の7項に掲げる有効成分
IX欄	骨又は歯の衰え	表のIII欄若しくはV欄に掲げる有効成分又は表のX欄の6項に掲げる有効成分若しくは11項に掲げる有効成分のうち炭酸マグネシウム
X欄	二日酔いに伴う食欲の低下、だるさ	表のI欄に掲げる有効成分、表のX欄の1項に掲げる有効成分のうちカルニチン塩化物、ジクロロ酢酸ジイソプロピルアミン、タウリン、L-トレオニン若しくはDL-メチオニン若しくは2項、3項若しくは8項に掲げる有効成分若しくは11項に掲げる有効成分のうちデヒドロコール酸又は表のXI欄に掲げる有効成分のうちウイキョウ、加工ダイサン(オキソアミジン)、ケイヒ、コウジン、サンザシ、シゴカ、シュクシャ、ショウキョウ、タイソウ、チンピ、ニンジン若しくはニンニク
XI欄	目の疲れ	表のI欄若しくはVII欄に掲げる有効成分又は表のXI欄に掲げる有効成分のうちクコシ

(注) 別表9のX欄10項に掲げる有効成分又はXI欄に掲げる有効成分のうちガラナを配合する場合には、別表9の2の規定にかかわらず、「寝付きが悪い、眠りが浅い、目覚めが悪い」を効能又は効果としない。

新指定医薬部外品の製造販売承認基準の一部改正について 新旧対照表

○新指定医薬部外品の製造販売承認基準等について（平成 11 年 3 月 12 日医薬発第 283 号厚生省医薬安全局長通知）

改 正 案	現 行
<p>別添 新指定医薬部外品の製造販売承認基準 別紙 1～9 (略) 別紙 10 ビタミン含有保健剤製造販売承認基準 1 (略) 2 基準 (1) 有効成分の種類 ア～ウ (略) エ I 欄から VII 欄までに掲げる有効成分、IX 欄 2 項又は X 欄 3 項若しくは 10 項に掲げる有効成分を配合する場合は、各欄又は各項ごとにそれぞれ 1 種に限る。 オ (略) カ 別表 9 の X 欄 11 項のグリチルリチン酸又はグリチルリチン酸ナトリウムは同表の XI 欄のカンゾウと配合してはならず、また、同表の XI 欄の加工ダイサン（オキソアミジン）は、同欄のニンニクと配合してはならない。 (2) 有効成分の分量 ア (略) イ 別表 9 の VIII 欄又は X 欄 7 項に掲げる有効成分を同一欄内若しくは同一項内で 2 種配合する場合又は X 欄 6 項に掲げる有効成分を同一欄内で 2 種以上配合する場合は、当該有効成分ごとに配合する 1 日量の分量をそれぞれの 1 日最大分量で除して得た数値の和が 1 を超えてはならず、かつ、それぞれの 1 日最小分量で除して得た数値の和が 1 以上でなければならない。</p>	<p>別添 新指定医薬部外品の製造販売承認基準 別紙 1～9 (略) 別紙 10 ビタミン含有保健剤製造販売承認基準 1 (略) 2 基準 (1) 有効成分の種類 ア～ウ (略) エ I 欄、II 欄、III 欄、IV 欄、V 欄、VI 欄、VII 欄又は IX 欄 2 項又は X 欄 3 項若しくは 10 項に掲げる有効成分を配合する場合は、各欄又は各項ごとにそれぞれ 1 種に限る。 オ (略) カ 別表 9 の X 欄 11 項のグリチルリチン酸又はグリチルリチン酸ナトリウムは、同表の XI 欄のカンゾウと、また、同表の XI 欄の加工大蒜は、同欄のニンニクと配合してはならない。 (2) 有効成分の分量 ア (略) イ 別表 9 の VIII 欄又は X 欄 7 項に掲げる有効成分を同一欄内で 2 種配合する場合、又は X 欄 6 項に掲げる有効成分を同一欄内で 2 種以上配合する場合は、当該有効成分ごとに配合する分量をそれぞれの 1 日最大分量で除して得た数値の和が 1 を超えてはならず、また、それぞれの 1 日最小分量で除して得た数値の和が 1 以上でなければならない。</p>

<p>(3) <u>剤形</u>  <u>剤形</u>は、カプセル剤、顆粒剤、丸剤、散剤、錠剤、<u>ゼリードロップ剤</u>及び<u>経口液剤</u>とする。</p> <p>(4) <u>用法及び用量</u>  ア 用法は通常成人(15歳以上)1日3回を限度とする範囲内で服用するものとする。ただし、<u>経口液剤</u>については<u>1回1本を服用するものとする。</u>  イ (略)</p> <p>(5) <u>効能又は効果</u>  <u>効能又は効果の範囲は、次のとおりとする。ただし、別表9のIV欄又はV欄に掲げる有効成分を配合する場合には、「妊娠授乳期又は産前産後の栄養補給」を効能又は効果としない。また、ウについては別表9の2のI欄からIX欄までに掲げる有効成分のいずれかを1種以上配合する場合に、エについては同表のII欄からXI欄までに掲げる有効成分のいずれかを1種以上配合する場合に、同表のそれぞれの区分に掲げる効能又は効果を例示として付記することができる。</u>  <u>ア 体力、身体抵抗力又は集中力の維持・改善</u>  <u>イ 疲労の回復・予防</u>  <u>ウ 虚弱体質(加齢による身体虚弱を含む。)に伴う身体不調の改善・予防</u>  <u>エ 日常生活における栄養不良に伴う身体不調の改善・予防</u>  <u>オ 病中病後の体力低下時、発熱を伴う消耗性疾患時、食欲不振時、妊娠授乳期又は産前産後等の栄養補給</u></p> <p>(6) <u>包装単位</u>  <u>経口液剤の内容液量は100mLを限度とする。</u></p> <p>(7) <u>その他</u>  <u>経口液剤の総アルコール含量は、最終製品中で1%未満とする。</u></p>	<p>(3) <u>剤型</u>  <u>剤型は、カプセル剤、顆粒剤、丸剤、散剤、錠剤及び内用液剤とする。</u></p> <p>(4) <u>用法及び用量</u>  ア 用法は通常成人(15歳以上)1日3回を限度とする範囲内で服用するものとする。ただし、<u>内用液剤</u>については<u>1日1回1本を服用するものとする。</u>  イ (略)</p> <p>(5) <u>効能又は効果</u>  <u>効能又は効果は、「滋養強壮、虚弱体質、肉体疲労・病中病後(又は病後の体力低下)・食欲不振(又は胃腸障害)・栄養障害・発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期(又は産前産後)などの場合の栄養補給」の範囲とする。</u>  <u>ただし、別表9のIV欄又はV欄に掲げる有効成分を配合する場合には、「妊娠授乳期(又は産前産後)の場合の栄養補給」をうたうことはできない。</u></p> <p>(6) <u>包装単位</u>  <u>内用液剤の内容液量は、100mlを限度とする。</u></p> <p>(7) <u>その他</u>  <u>内用液剤の総アルコール含量は、最終製品中で1%未満とする。</u></p>
--	---

別表9

区分		有効成分名	1日最大分量	1日最小分量	備考
I 欄	1 項	硝酸ビスチアミン	25mg (10mg)	1 mg	チアミンジスルフィドとして
		チアミン塩化物	25mg (10mg)	1 mg	
		塩酸塩			
		チアミンジスルフィド	25mg (10mg)	1 mg	
		チアミンジセチル硫酸エステル	25mg (10mg)	1 mg	チアミン塩化物塩酸塩又はチアミン硝化物として
		塩			
		チアミン硝化物	25mg (10mg)	1 mg	
		オクトチアミン	25mg (10mg)	1 mg	
		シコチアミン	25mg (10mg)	1 mg	
		セトチアミン塩酸塩水和物	25mg (10mg)	1 mg	チアミン塩化物塩酸塩として
2 項		ビスイブチアミン	25mg (10mg)	1 mg	
		ビスベンチアミン	25mg (10mg)	1 mg	チアミン塩化物塩酸塩として
		フルスルチアミン	25mg (10mg)	1 mg	

別表9

区分		有効成分	1日最大分量	1日最小分量	備考
I 欄	1 項	塩酸チアミン	25mg (10mg)	1 mg	
		硝酸チアミン	25mg (10mg)	1 mg	
		硝酸ビスチアミン	25mg (10mg)	1 mg	チアミンジスルフィドとして
		チアミンジスルフィド	25mg (10mg)	1 mg	
		チアミンジセチル硫酸エステル	25mg (10mg)	1 mg	硝酸又は塩酸チアミンとして
		塩			
		塩酸ジセチアミン	25mg (10mg)	1 mg	塩酸チアミンとして
		塩酸フルスルチアミン	25mg (10mg)	1 mg	フルスルチアミンとして
		オクトチアミン	25mg (10mg)	1 mg	
		シコチアミン	25mg (10mg)	1 mg	
2 項		ビスイブチアミン	25mg (10mg)	1 mg	
		ビスベンチアミン	25mg (10mg)	1 mg	塩酸チアミンとして

I 欄	2 項	フルスルチアミン塩酸塩	25mg (10mg)	1 mg	フルスルチアミンとして
		プロスルチアミン	25mg (10mg)	1 mg	
		ベンフォチアミン	25mg (10mg)	1 mg	チアミン塩化物塩酸塩として
		フラビンアデニジヌクレオチドナトリウム	12mg	2mg	フラビンアデニジヌクレオチドとして
II 欄	リボフラビン	12mg	2mg		
	リボフラビン酷酸エステル	12mg 酸エステル	2mg		
	リボフラビンリシン酸エステルナトリウム	12mg リボフラビンリシン酸エステルナトリウム	2mg		リボフラビンとして
	ピリドキサール	10mg	2mg		
	リン酸エステル水和物				
III 欄	ピリドキシン塩酸塩	10mg 酸塩	2mg		
	ビタミンA油	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして	
	レチノール酢酸エステル	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして	
	レチノールパルミチン酸エステル	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして	

I 欄	2 項	フルスルチアミン	25mg (10mg)	1mg	
		プロスルチアミン	25mg (10mg)	1mg	
		ベンフォチアミン	25mg (10mg)	1mg	塩酸チアミンとして
II 欄	フラビンアデニジヌクレオチドナトリウム	12mg	2mg	フラビンアデニジヌクレオチドとして	
	リボフラビン	12mg	2mg		
	リン酸リボフラビンナトリウム	12mg	2mg	リボフラビンとして	
	酪酸リボフラビン	12mg	2mg		
	塩酸ピリドキシン	10mg	2mg		
III 欄	リン酸ピリドキサール	10mg	2mg		
	酢酸レチノール	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして	
	パルチミン酸レチノール	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして	
	ビタミンA油	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして	

IV 欄	2 項	肝油	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして
		強肝油	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして
V欄	エルゴカルシフ エロール	200I.U.	50I.U.	ビタミンDとして	
	コレカルシフェ ロール	200I.U.	50I.U.	ビタミンDとして	
VI欄	コハク酸 d- $\alpha$ - トコフェロール	100mg	5mg		
	コハク酸 dl- $\alpha$ - トコフェロール	100mg	5mg		
	酢酸 d- $\alpha$ -ト コフェロール	100mg	5mg		
	トコフェロール	100mg	5mg		
	d- $\alpha$ -トコフ エロール	100mg	5mg		
	トコフェロール	100mg	5mg	コハク酸 dl- $\alpha$ - トコフェロール	
	コハク酸エステ ルカルシウム			として	
	トコフェロール	100mg	5mg		
	酢酸エステル				

IV 欄	2 項	肝油	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして
		強肝油	2000I.U.	500I.U.	ビタミンAとして
V欄	エルゴカルシフ エロール	200I.U.	50I.U.	ビタミンDとして	
	コレカルシフェ ロール	200I.U.	50I.U.	ビタミンDとして	
VI欄	コハク酸 d- $\alpha$ -トコフ エロール	100mg	5mg		
	コハク酸 dl- $\alpha$ -トコフ エロール	100mg	5mg		
	コハク酸 dl- $\alpha$ -トコフ エロールカルシ ウム	100mg	5mg	コハク酸 dl- $\alpha$ -トコフエ ロールとして	
	酢酸 d- $\alpha$ -ト コフェロール	100mg	5mg		
	酢酸 dl- $\alpha$ -ト コフェロール	100mg	5mg		
	d- $\alpha$ -トコフ エロール	100mg	5mg		
	dl- $\alpha$ -トコフ エロール	100mg	5mg		

VII欄	塩酸ヒドロキソコバラミン	60μg	1μg	ヒドロキソコバラミンとして
	シアノコバラミン	60μg	1μg	
	ヒドロキソコバラミン	60μg	1μg	
	ヒドロキソコバラミン酢酸塩	60μg	1μg	ヒドロキソコバラミンとして
VIII欄	アスコルビン酸カルシウム	500mg	50mg	
	アスコルビン酸カルシウム	500mg	50mg	アスコルビン酸として
	アスコルビン酸ナトリウム	500mg	50mg	アスコルビン酸として
IX欄	ニコチン酸アミド	60mg	12mg	
	パンテノール	30mg	5mg	
	パントテン酸カルシウム	30mg	5mg	
	パントテン酸ナトリウム	30mg	5mg	
	ビオチン	500μg	10μg	
	葉酸	200μg	100μg	
VII欄	塩酸ヒドロキソコバラミン	60 μ g	1 μ g	ヒドロキソコバラミンとして
	酢酸ヒドロキソコバラミン	60 μ g	1 μ g	ヒドロキソコバラミンとして
	シアノコバラミン	60 μ g	1 μ g	
	ヒドロキソコバラミン	60 μ g	1 μ g	
VIII欄	アスコルビン酸カルシウム	500mg	50mg	
	アスコルビン酸カルシウム	500mg	50mg	アスコルビン酸として
	アスコルビン酸ナトリウム	500mg	50mg	アスコルビン酸として
IX欄	ニコチン酸アミド	60mg	12mg	
	パンテノール	30mg	5mg	
	パントテン酸カルシウム	30mg	5mg	
	パントテン酸ナトリウム	30mg	5mg	
	ビオチン	500 μ g	10 μ g	
	葉酸	200 μ g	100 μ g	

X 欄	1 項	L-アスパラギン酸	10mg	1mg	
		L-アスパラギン酸カリウム	200mg	100mg	
		アスパラギン酸カリウム・マグネシウム等量混合物	400mg	200mg	
		L-アスパラギン酸ナトリウム	125mg	12.5mg	
		L-アスパラギン酸マグネシウム	200mg	100mg	
		L-アルギニン塩酸塩	300mg	30mg	
		L-イソロイシン	100mg	10mg	
		カルニチン塩化物	100mg	10mg	
		グリシン	50mg	5mg	
		L-グルタミン酸ジイソプロピルアミン	120mg	12mg	
X 欄	1 項	L-アスパラギン酸	10mg	1mg	
		L-アスパラギン酸カリウム	200mg	100mg	
		L-アスパラギン酸ナトリウム	125mg	12.5mg	
		L-アスパラギン酸マグネシウム	200mg	100mg	
		アスパラギン酸カリウム・マグネシウム等量混合物	400mg	200mg	
		アミノエチルスルホン酸	1500mg	150mg	
		アミノ酢酸	50mg	5mg	
		L-イソロイシン	100mg	10mg	
		塩化カルニチン	100mg	10mg	
		塩酸アルギニン	300mg	30mg	
		塩酸リジン	100mg	10mg	

X 欄	1 項	重酒石酸コリン	75mg	7.5mg	
		タウリン	1500mg	150mg	
		L-トレオニン	60mg	6mg	
		L-バリン	80mg	8mg	
		L-ヒスチジン	60mg	6mg	
		塩酸塩水和物			
		DL-メチオニン	120mg	12mg	
		ヨークレシチン	240mg	2.4mg	
		L-リシン塩酸 塩	100mg	10mg	
		L-ロイシン	240mg	24mg	
2 項		ウルソデオキシ コール酸	60mg	10mg	
		L-システイン	160mg	30mg	
3 項		L-システイン	160mg	30mg	
		塩酸塩水和物			
4 項		オロチニ酸	200mg	60mg	
		オロチニ酸コリ ン	150mg	15mg	
5 項		ガンマオリザノ ール	10mg	5mg	
X 欄	1 項	L-グルタミン 酸	120mg	12mg	
		ジクロロ酢酸ジ イソプロピルア ミン	30mg	3mg	
		重酒石酸コリン	75mg	7.5mg	
		L-トレオニン	60mg	6mg	
		L-バリン	80mg	8mg	
		L-ヒスチジン	60mg	6mg	
		塩酸塩			
		L-ロイシン	240mg	24mg	
		DL-メチオニン	120mg	12mg	
		ヨークレシチン	240mg	2.4mg	
2 項		ウルソデスオキ シコール酸	60mg	10mg	
		L-塩酸システ イン	160mg	30mg	
3 項		L-システイン	160mg	30mg	
4 項		オロチニ酸	200mg	60mg	
		オロチニ酸コリ ン	150mg	15mg	
5 項		ガンマーオリザ ノール	10mg	5mg	

X 欄	6 項	クエン酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		グリセロリン酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		グルコン酸カルシウム水和物	300mg	30mg	カルシウムとして
		炭酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		沈降炭酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		乳酸カルシウム水和物	300mg	30mg	カルシウムとして
		無水リン酸水素カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		リン酸水素カルシウム水和物	300mg	30mg	カルシウムとして
		クエン酸鉄アンモニウム	10mg	1mg	鉄として
		フマル酸第一鉄	10mg	1mg	鉄として
8 項	グルクロノラクトン	1000mg	200mg		
	グルクロン酸	500mg	50mg		
	グルクロン酸アミド	1000mg	200mg		
	コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	900mg	120mg		
X 欄	6 項	クエン酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		グリセロリン酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		グルコン酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		炭酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		沈降炭酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		乳酸カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		リン酸水素カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		無水リン酸水素カルシウム	300mg	30mg	カルシウムとして
		クエン酸鉄アンモニウム	10mg	1mg	鉄として
7 項	フマル酸第一鉄	10mg	1mg	鉄として	
	グルクロノラクトン	1000mg	200mg		
	グルクロン酸	500mg	50mg		
	グルクロン酸アミド	1000mg	200mg		
9 項	コンドロイチン硫酸ナトリウム	900mg	120mg		

X 欄	10 項	カフェイン水和物	50mg	5mg	
		無水カフェイン	50mg	5mg	
	11 項	イノシトール	400mg	40mg	
		グリチルリチン酸	20mg	2mg	
		グリチルリチン酸ナトリウム	5mg	0.5mg	
		グルコン酸ナトリウム	12mg	1.2mg	
		炭酸マグネシウム	125mg	12.5mg	
		チオクト酸	5mg	0.5mg	
		チオクト酸アミド	15mg	1.5mg	
		デヒドロコール酸	20mg	2mg	
		パンテチン	60mg	6mg	
		ルチン水和物	60mg	6mg	
(生葉)					
区分	有効成 分名	一日最大分量		一日最小分量	
		エキス原生葉換算量	粉末	エキス原生葉換算量	粉末
XI 欄	アセン ヤク	—	450.5mg	—	45mg
	ウイキ ヨウ	—	17.8mg	—	1.5mg
(生葉)					
区分	有効成 分	一日最大分量		一日最小分量	
		エキス原生葉換算量	粉末	エキス原生葉換算量	粉末
XI 欄	アセン ヤク	—	450.5 mg	—	45 mg
	ウイキ ヨウ	—	17.8 mg	—	1.5 mg

	<u>オウセイ</u>	<u>2400mg</u>	—	<u>240mg</u>	—	
XI欄	<u>加工ダイサン (オキソアミジン)</u>	—	<u>200mg</u>	—	<u>20mg</u>	
	<u>ガラナ</u>	<u>525mg</u>	—	<u>50mg</u>	—	
	<u>カンゾウ</u>	<u>500mg</u>	<u>150mg</u>	<u>50mg</u>	<u>15mg</u>	
	<u>クコシ</u>	<u>2000mg</u>	—	<u>200mg</u>	—	
	<u>ケイヒ</u>	<u>150mg</u>	<u>23.7mg</u>	<u>15mg</u>	<u>2mg</u>	
	<u>コウジン</u>	<u>1500mg</u>	—	<u>150mg</u>	—	
	<u>サフラン</u>	—	<u>27mg</u>	—	<u>2mg</u>	
	<u>サンザシ</u>	<u>30mg</u>	—	<u>3mg</u>	—	

	<u>エゾウコギ (エレウテロコヅク、シゴカ)</u>	<u>2000 mg</u>	—	<u>200 mg</u>	—	
XI欄	<u>オウセイ</u>	<u>2400 mg</u>	—	<u>240 mg</u>	—	
	<u>加工ダイサン (オキソアミジン)</u>	—	<u>200 mg</u>	—	<u>20 mg</u>	
	<u>ガラナ</u>	<u>525 mg</u>	—	<u>50 mg</u>	—	
	<u>カンゾウ</u>	<u>500 mg</u>	<u>150 mg</u>	<u>50 mg</u>	<u>15 mg</u>	
	<u>クコシ</u>	<u>2000 mg</u>	—	<u>200 mg</u>	—	
	<u>ケイヒ</u>	<u>150 mg</u>	<u>23.7 mg</u>	<u>15 mg</u>	<u>2 mg</u>	
	<u>コウジン</u>	<u>1500 mg</u>	—	<u>150 mg</u>	—	
	<u>サフラン</u>	—	<u>27 mg</u>	—	<u>2 mg</u>	

XI欄	<u>サンヤク</u>	800mg	30mg	80mg	3mg	
	<u>シゴカ</u>	2000mg	—	200mg	—	
	<u>シャクヤク</u>	120mg	—	12mg	—	
	<u>シュクシャ</u>	—	47.5mg	—	4mg	
	<u>ショウキョウ</u>	1000mg	—	100mg	—	
	<u>ジョテイシ</u>	1000mg	—	100mg	—	
	<u>セイヨウサンザシ</u>	150mg	—	15mg	—	
	<u>タイソウ</u>	750mg	—	75mg	—	
	<u>チョウジ</u>	—	50mg	—	5mg	
	<u>チンピ</u>	100mg	—	10mg	—	
	<u>トウキ</u>	600mg	—	60mg	—	
	<u>トシシ</u>	300mg	50mg	30mg	5mg	
	<u>トチュウ</u>	600mg	50mg	60mg	5mg	使用部位：葉

  

XI欄	<u>サンザシ</u>	30 mg	—	3 mg	—	
	<u>サンヤク</u>	800 mg	30 mg	80 mg	3 mg	
	<u>シャクヤク</u>	120 mg	—	12 mg	—	
	<u>シュクシャ</u>	—	47.5 mg	—	4 mg	
	<u>ショウキョウ</u>	1000 mg	—	100 mg	—	
	<u>ジョテイシ</u>	1000 mg	—	100 mg	—	
	<u>セイヨウサンザシ</u>	150 mg	—	15 mg	—	
	<u>タイソウ</u>	750 mg	—	75 mg	—	
	<u>チョウジ</u>	—	50 mg	—	5 mg	
	<u>チンピ</u>	100 mg	—	10 mg	—	
	<u>トウキ</u>	600 mg	—	60 mg	—	
	<u>トシシ</u>	300 mg	50 mg	30 mg	5 mg	
	<u>トチュウ</u>	600 mg	50 mg	60 mg	5 mg	使用部位：葉

XI欄	ニクジ ュヨウ	2500mg	50mg	250mg	5mg	
	ニンジ ン	3g	1.5g	0.6g	0.3g	
	ニンニ ク	400mg	—	40mg	—	
	ブクリ ヨウ	550mg	300mg	55mg	30mg	
	ムイラ プアマ	750mg	—	75mg	—	
	モッコ ウ	—	31.5mg	—	3mg	
	ヤクチ	—	100mg	—	10mg	
	ヨクイ ニン	10g	3g	1.0g	0.3g	
	リュウ ガンニ ク	300mg	—	30mg	—	
	ローヤ ルゼリ ー	500mg	—	50mg	—	

(注) 略

別表9の2

区分	効能又は効果	有効成分名
I欄	胃腸が弱く腹痛や下痢を起こしやすい	別表9(以下この表において「表」という。)のX欄の1項に掲げる有効成分のうちL-グルタミン酸又は表のXI欄に掲げる有効成分のうちアセンヤク、

XI欄	ニクジ ュヨウ	2500 mg	50 mg	250 mg	5 mg	
	ニンジ ン	3g	1.5g	0.6g	0.3g	
	ニンニ ク	400 mg	—	40 mg	—	
	ブクリ ヨウ	550 mg	300 mg	55 mg	30 mg	
	ム伊拉 プアマ	750 mg	—	75 mg	—	
	モッコ ウ	—	31.5 mg	—	3 mg	
	ヤクチ	—	100 mg	—	10 mg	
	ヨクイ ニン	10g	3g	1.0g	0.3g	
	リュウ ガンニ ク	300 mg	—	30 mg	—	
	ローヤ ルゼリ ー	500 mg	—	50 mg	—	

(注) 略

(新設)

		カンゾウ、サンザシ、サンヤク、シャ クヤク、シュクシャ、ショウキョウ、 タイソウ、ブクリョウ、モッコウ若し くはヤクチ
II欄	肩、首、腰又は 膝の不調	表のI欄若しくはVI欄に掲げる有効成 分、表のX欄の1項に掲げる有効成分 のうちL-イソロイシン、L-バリン 若しくはL-ロイシン若しくは9項に 掲げる有効成分又は表のXI欄に掲げる 有効成分のうちトチュウ
III欄	筋力の低下	表のV欄に掲げる有効成分又は表のX 欄の1項に掲げる有効成分のうちL- イソロイシン、L-バリン若しくはL- ロイシン
IV欄	疲れやすい、疲 れが残る、体力 がない、身体が 重い、身体がだ るい	表のI欄からIII欄までに掲げる有効成 分、表のIX欄の2項に掲げる有効成分、 表のX欄の1項に掲げる有効成分のう ちL-イソロイシン、カルニチン塩化 物、L-グルタミン酸、タウリン、L -バリン若しくはL-ロイシン、表の X欄の10項に掲げる有効成分、表のX 欄の11項に掲げる有効成分のうちパン テチン又は表のXI欄に掲げる有効成分 のうちオウセイ、加工ダイサン（オキ ソアミジン）、ガラナ、クコシ、コウジ ン、シゴカ、タイソウ、ニクジュヨウ、 ニンジン、ニンニク若しくはローヤル ゼリー
V欄	寝付きが悪い、 眠りが浅い、目	表のX欄の1項に掲げる有効成分のう ちグリシン又は表のXI欄に掲げる有効

	<u>覚めが悪い</u>	成分のうちサフラン、シゴカ、ショウキョウ、タイソウ、チョウジ、ブクリヨウ若しくはリュウガンニク
VI欄	<u>肌の不調(肌荒れ、肌の乾燥)</u>	表のII欄からIV欄までに掲げる有効成分、表のVIII欄に掲げる有効成分、表のIX欄の1項から3項までに掲げる有効成分、表のX欄の3項若しくは7項に掲げる有効成分、表のX欄の11項に掲げる有効成分のうちパンテチン又は表のXI欄に掲げる有効成分のうちヨクイニン
VII欄	<u>冷えやすい、血行が悪い</u>	表のVI欄に掲げる有効成分又は表のXI欄に掲げる有効成分のうち加工ダイサン(オキソアミジン)、コウジン、サフラン、シャクヤク、ショウキョウ、トウキ、ニンジン若しくはニンニク
VIII欄	<u>貧血気味である</u>	表のX欄の7項に掲げる有効成分
IX欄	<u>骨又は歯の衰え</u>	表のIII欄若しくはV欄に掲げる有効成分又は表のX欄の6項に掲げる有効成分若しくは11項に掲げる有効成分のうち炭酸マグネシウム
X欄	<u>二日酔いに伴う食欲の低下、だるさ</u>	表のI欄に掲げる有効成分、表のX欄の1項に掲げる有効成分のうちカルニチン塩化物、ジクロロ酢酸ジイソプロピルアミン、タウリン、L-トレオニン若しくはDL-メチオニン若しくは2項、3項若しくは8項に掲げる有効成分若しくは11項に掲げる有効成分のうちデヒドロコール酸又は表のXI欄に掲

		<u>げる有効成分のうちウイキョウ、加工 ダイサン(オキソアミジン)、ケイヒ、 コウジン、サンザシ、シゴカ、シュク シャ、ショウキョウ、タイソウ、チン ピ、ニンジン若しくはニンニク</u>
XI欄	<u>目の疲れ</u>	<u>表の I 欄若しくはVII欄に掲げる有効成 分又は表の XI 欄に掲げる有効成分のう ちクコシ</u>
(注)別表9のX欄10項に掲げる有効成分又はXI欄に掲げる有効 成分のうちガラナを配合する場合には、別表9の2の規定に <u>かかわらず、「寝付きが悪い、眠りが浅い、目覚めが悪い」を 効能又は効果としない。</u>		